ゲートボール競技実施要項

1. **競技規則**
   2018年度 （公財）日本ゲートボール連合会公式競技規則による。

2. **競技種目**
   ゲートボール競技とする。

3. **出場資格**
   1 都 7 県単位に編成下団体で、関東ろう連盟加盟団体の正会員でかつその団体に登録した者。何チームでも参加できる。

4. **チームの編成**
   ① チームの編成は、競技者5名以上7名以内とし、年齢・性別の制限はしない。
   ② チームを編成できない場合(4人以下の場合)は他県に加入することができる。

5. **競技方法**
   (1) 予選リーグ戦、決勝トーナメント戦とする。
   (2) 競技時間は、30分とする。
   (3) リーグ戦各コートの上位2チーム(1・2位)が決勝トーナメント戦に進出する。
   (4) 特別な理由（突発的な事故、病気等）がある場合に限り、選手の変更は今大会実施要項の規定 （特定の用紙に理由を明記して大会前日までに提出する）に従って認められる。但し、追加の申し込みは一切認められない。

6. **使用球**
   開催地で用意する。

7. **組み合わせ抽選**
   主将会議において、地元審判員及び役員にて抽選を行う。

8. **表彰**
   ① 優勝チームに優勝カップ（持ち廻り）・賞状・メダルを、準優勝チーム・3位チームに賞状・メダルを授与する。
   ② 個人表彰は最優秀選手賞 ・敢闘賞を授与する。

9. **注意事項**
   ① コートの運営
   (ア) コートは、インサイドライン縦 15m、横 20m とする。
   (イ) 会場の関係でアウトサイドライン、スタートエリア、得点ボードは設けない。
   (ウ) 待機エリアは第 4 コーナー付近の第 3 ライン側と第 2 コーナー付近の第 1 ライン側にするが、ライン区画はしない。また、椅子は置かない。
   (エ) 競技者はインサイドライン外側 50cm 以上離れていること。また、主将の指示も同様とする。

（オ）選手待合所は設けない。

② 競技進行

（ア）先攻・後攻はリーグ戦の第 1 試合から第 4 試合までは組み合わせ表によって行う。
第5試合以降、トーナメント戦までは主審がコイントスで決める。

（イ）リーグ戦の順位決定方法は次の順序による。
①勝ち試合数 ②得失点数 ③対戦

（ウ）競技没収に対しての得点は 0:0 とする

（エ）競技没収されたチーム及びリーグ戦を棄権するチームがあった場合には、残りチームの対戦結果にて代表チームを決定する。

（オ）コート修正はできない。

（カ）10秒ルール警告は8秒，9秒，10秒と審判が身振りによって警告をする。

③ 用具等

（ア）スティックは参加者が持参するものとする。

（イ）主将の腕章はチームが用意する。

（ウ）大会使用球は実行委員会が用意する。

（エ）打順の番号表示ゼッケンはチームが用意する。

（オ）主将の表示はスティックを使わず、手で表示すること。

（カ）次の試合に出場するチームは、競技終了の 10 分前に、オーダー表を持って第4コーナー付近に、集合セレモニーを済ませ、待機すること。

（キ）オーダー表は試合の都度コートの審判員に渡すこと。

④ ユニフォーム

ユニフォームは、チームとして統一したものを着用しなければならない。

10. その他

スポーツ傷害保険等は、各自で加入しておくこと。

11. 本要項の改正

一部改正　2015年3月21日　関東体育部委員会
一部改正　2015年8月29日　関東体育部委員会
一部改正　2016年5月21日　関東体育部委員会
一部改正　2017年11月26日　関東体育部委員会